

大島商船高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	エネルギーシステム学		
科目基礎情報								
科目番号	0018			科目区分	専門 / 選択			
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	電子・情報システム工学専攻			対象学年	専2			
開設期	後期			週時間数	2			
教科書/教材	配布プリント							
担当教員	角田 哲也							
到達目標								
(1) エネルギー変換の諸法則が理解できる。 (2) 抵抗減少問題に関する技術や原理が理解できる。 (3) 伝熱促進問題に関する技術や原理が理解できる。 (4) 物質混合または物質拡散に関する技術や原理が理解できる。								
ルーブリック								
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	エクセルギーとアネルギーの概念が理解でき, 説明できる			エクセルギーとアネルギーの概念が理解できる		エクセルギーとアネルギーの概念が理解できない		
評価項目2	リブレットなどの抵抗減少技術が理解でき, 説明できる			リブレットなどの抵抗減少技術が理解できる		リブレットなどの抵抗減少技術が理解できない		
評価項目3	伝熱促進のメカニズムを理解し, 説明できる			伝熱促進のメカニズムを理解できる		伝熱促進のメカニズムを理解できない		
評価項目4	物質混合と物質拡散のメカニズムを理解し, 説明できる			物質混合と物質拡散のメカニズムを理解できる		物質混合と物質拡散のメカニズムを理解できない		
学科の到達目標項目との関係								
JABEE J(05) 本校 (1)-a 専攻科 (5)-b								
教育方法等								
概要	熱力学, 流体力学の内容を土台としてエネルギー変換, 伝熱促進, 抵抗減少, 混合・拡散のメカニズムを学習する。							
授業の進め方・方法	講義は配布プリントを中心に実施する。さらに一人づつ課題を与え, 発表させる。							
注意点	予習と復習は各自が積極的に取り組むことを促します。							
授業計画								
後期	3rdQ	週	授業内容			週ごとの到達目標		
		1週	エネルギー変換の概要			エネルギー変換の原理と種類を理解できる		
		2週	熱力学の第一および第二法則			熱力学第一法則と第二法則の相違が理解できる		
		3週	エクセルギーとアネルギー			エクセルギーとアネルギーの意義が理解できる		
		4週	熱サイクルの理論			種々の熱サイクル理論について理解できる		
		5週	発電所におけるエネルギー変換Ⅰ			火力発電所及びコンバインドサイクルについて理解できる		
		6週	発電所におけるエネルギー変換Ⅱ			原子力発電所のシステムが理解できる		
		7週	熱移動の種類と法則			熱移動の諸法則が理解できる		
	8週	中間テスト						
	4thQ	9週	計算機における熱問題			計算機で発生する熱除去技術を理解できる		
		10週	工作機械における熱問題			工作機械で発生する熱除去問題を理解できる		
		11週	抵抗減少技術問題Ⅰ			リブレットによる抵抗減少技術が理解できる		
		12週	抵抗減少技術問題Ⅱ			粗面流における抵抗減少技術が理解できる		
		13週	物質拡散			物質拡散の法則が理解できる		
		14週	物質混合			二相流における化学反応技術が理解できる		
		15週	反応促進			二相流における化学反応技術が理解できる		
		16週	期末テスト					
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	60	0	0	10	0	30	100	
基礎的能力	60	0	0	10	0	30	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	